

いつもお世話になっています。今川です。

先日、高津の同窓会の幹事会があり、上原さんとともに参加してきました。主な議題は「4年後に控えている『高津100周年』に向けての準備委員会」でした。

1年下の佐伯君が委員長。副会長を含め彼らの学年が6人を占める組閣となっています。何か私たちの学年でもお手伝いできないかとも考えています。

4年という時間は、長いようであっという間。みんなから智恵を集めることはもちろん、手足となって動いてくれる人、どうしても必要となってくるお金も集めなければなりません。

100周年の記念行事は、生徒・学校が中心となって行われることでしょうか、個人的には、これを機会に同窓会主催の行事も考えてみてはと思っています。

「同窓会ゴルフコンペ」は毎年行われていますが、100周年を記念して「織田作杯」と冠して大々的に取り行うなども一つの方法でしょうし、「織田作杯・囲碁大会」もいろんな年代の同窓生が参加しやすくなるように思います。

「こんなことも面白いのでは？」といったアイデアがあれば教えていただきたい。

幹事会での決定事項等がメールにて送られてきました。以下の文面です。お目通しを。

平成25年度 第1回幹事会議事録

日時 : 平成26年2月13日(木) 18:30~20:30

場所 : 高津高校同窓会館

出席者(敬称略) : 高2期 : 杉山、中谷、山瀬

高5期 : 額田、山本

高8期 : 小阪

高12期 : 森

高15期 : 大森

高18期 : 井畑

高19期 : 加藤、北村、大浦(仁川)

高20期 : 九鬼、山元

高2 1期：今川、上原（井水）
高2 2期：難波（小倉）、田口（梶）
高2 5期：山本
高3 6期：中西、新居（川崎）
高3 7期：田中
高6 5期：三好
ハンドボール部：川上
体操部：鈴木
ワングル部：伊勢田
会長：佐伯
副会長：鴻池、槇原、中嶋、浅田（木山）、河野、山口
会計：牟禮、林
尾上校長、和田教諭、尾崎教諭
事務局：北村、細田、吉田（記）

司会進行：槇原副会長

1.新役員 自己紹介と会長挨拶

2.学校長挨拶・近況報告

・高津高校の現状について(尾上校長)

- 今春、府教委指定による進学指導特色校（文理学科併置）として初の卒業生を輩出予定。

また、6月ごろに府教委より進学指導特色校としての過去3年間の評価が降りる予定。

進学指導特色校10校 高津高校、北野高校、茨木高校、豊中高校、
大手前高校、四條畷高校、天王寺高校、生野高校、
三国丘高校、岸和田高校

文理学科：大学ゼミ形式の課題研究や教科横断型授業を特長とする専門学科。

- 文部科学省指定によるSSH（SuperScienceHighschool）指定校として、各種サイ

エンスツア―や韓国の先進校との交流などさまざまな取組みを行っている。

- 中学生とその保護者向けに広報リーフレットを同窓会支援にて作成、活用。

- ・中学生とその保護者向けの学校案内パワーポイント、及び記念祭ビデオの放映による説明(伊勢田首席)

3 . 幹事 自己紹介

4 . 議事

4 - 1 審議事項

(1) 会則第 4 条 1 項 正会員承認の件

- ・高校 2 4 期幹事の田中啓文氏から、同窓会会則第 4 条 1 項に基づき、同期入学者で未卒業の遠山誠氏の正会員としての入会申請があり審議を行なわれた。...承認

4 - 2 協議事項

(1) 創立 1 0 0 周年記念事業の件

「第一回創立 1 0 0 周年準備委員会議事メモ」(平成 2 6 年 1 月 1 6 日開催)に沿って説明がありその後、協議が行われた。主な質疑は次の通りである。

1 0 0 周年準備委員会の件

Q : 記念事業の具体的な内容の検討と決定と幹事会との関係はどうなるのか？

A : 高津高校では 4 者 (校内準備委員会、PTA、高風クラブ、同窓会) で準備委員会を設置しこの準備委員会で最終的な意思決定を行う。

準備委員会の構成員たる同窓会は資金・マンパワーで必然的に影響力をもつが、同窓会の意思決定機関は幹事会であり、幹事会の意見をまとめて準備委員会に諮る流れとなる。

Q : 幹事会の組織自体をもっと整備する必要があるのでは？

A : 現在、学年幹事とクラブ幹事名簿の内容確認と更新作業を行っており、今後、幹事会への積極的な参加を呼び掛けていく予定。

呼びかけ手段としては、費用・効率を考慮すると H P やメールを積極的に利用が避けられない。

ただし、必要に応じ、往復はがきや電話・FAX などあらゆる手段でのアプロー

チが必要と認識している。

Q：幹事会での情報を各幹事に連絡してほしい。そうすれば、幹事 各期同窓生への情報発信も可能となるのでは？

A：今後の幹事会の「議事要旨」については同窓会HPに開示していく予定である。

併せて、各幹事へは「議事録」をメールなどで送信することも検討する。

式典・祝賀会の開催の件

Q：国際会議場、ロイヤルホテルを借りる必要があるのか？

A：在校生・教員中心の学校行事としての記念式典としたいため、参加人数を想定し利便性が高いのではと検討しているが、あくまで案である。

今後、予算等を勘案しながら幹事会に複数案を提示し、絞りこんでいくことになる。

100周年記念誌の件

Q：100周年記念誌は紙媒体（冊子）で発行すると、前会長から聞いたが？

A：先に述べた4者による「準備委員会」で最終判断をするのが原則である。同委員会では、全てを冊子として作成するとなると多額の費用が必要で、情報量や、動画等の情報伝達機能を考慮すると基本は電子媒体（DVD）での作成を考えている。

但し、冊子希望の方については事前に希望者を募り、実費負担して頂くことも検討を進めるが、他校の事例では相当額を要する可能性があると聞いている。

学校支援等の件

Q：100周年事業に必要な費用の分担はどうなっているか？

A：費用は学校、PTA、高風クラブ、同窓会で分担する。

但し、100周年事業全体で一括予算を組むのではなく、各案件（式典、祝賀会、記念誌等々）

単位に予算を決め、さらにその中での4者負担割合を調整する予定である。

4者が一枚岩となって100周年事業を進めて行きたい。

(1) 幹事名簿更新作業の件

- 現在、作業中。次回第 2 回幹事会で進捗を報告する。
なお、Web 名簿の内容確認や、登録情報の更新をより積極的に進めていくのでご理解をお願いしたい。

(2) 平成 2 6 年度総会・講演会の件

- 平成 2 6 年 8 月 2 3 日 (土) 開催決定。
- 新校長による講演会は「高津の昨日・今日・明日」というテーマで依頼する予定。

(3) 次回幹事会の日程の件

- これまで平日夜の開催であったが、現役世代の参加を促すため土曜日午後の開催に変更する。
日程：平成 2 6 年 7 月 2 6 日 (土) 1 3 : 3 0 ~
- 開催通知についてはメール連絡と合わせ、メールアドレスのない人には往復ハガキでの通知を行う予定。

以 上